

～民間企業等とのタイアップ事業～

赤れんが庁舎展示物の外国語翻訳による観光ホスピタリティ向上

外国人来道者数の推移

平成12年度 20万6000人

平成17年度 51万3000人

(北海道経済部調べ)

- ・5年で倍以上に増加
- ・東アジア、オーストラリアからの来道者の伸びが著しい
- ・中国(香港含む)、韓国、台湾だけで全体の87%(H17年度)

ツアー客を中心とする外国人観光客(特に中国・韓国・台湾)による赤れんが庁舎の見学者が増加。北海道を訪問する外国人観光客に対し、札幌の観光スポットの顔でもある赤れんが庁舎の観光ホスピタリティ向上が必要。

<現状>

- パンフレット等
赤れんが庁舎パンフレット(概略) 英語、ロシア語、韓国語、中国語(簡体字)
- 庁舎展示案内等
文書館案内リーフレット 英語、ロシア語、韓国語、中国語(簡体字)
樺太記念館資料 英語、ロシア語、韓国語、中国語(簡体字)
展示絵画の解説 英訳付きの資料のみ。
その他の展示 日本語表記のみ。

札幌大学

- ◆中国や韓国からの留学生が在籍。在日期間の長い4年生及び大学院生による留学生翻訳ボランティアを組織し、赤れんが資料の翻訳協力。
- ◆札幌大学教授陣の協力も合わせて、大学として翻訳内容の監修を担当

北海道

- ◆札幌市内観光施設の象徴的な施設である赤れんが庁舎の展示資料の翻訳を充実させ、施設情報等をわかりやすく発信。外国人観光客の満足度の向上を目指す

タイアップ!

赤れんが庁舎を訪れる外国人観光客向けのサービスを充実

◆展示資料等の翻訳の取組

時期	展示対象	翻訳の概要	翻訳言語	担当部
2月1日～	2階記念室	◆記念室の概要 記念室入り口に、翻訳した説明文をアクリル板で掲示	英・露・韓・中(簡体字)	総務部総務課 庁舎管理G
	赤れんが庁舎パンフレット	◆パンフレットの概要版 パンフレット概要版に説明を追加	中(簡体字)	
2月5日～	1階文書館	◆「文書が語る北海道の歴史」展示室の展示説明 来館者向けの資料ファイルを作成 展示室で貸出 (～2月中旬までは仮資料で対応)	英・露・韓・中(簡体字)	総務部 法制文書課 文書館G
	2階 北海道の歴史ギャラリー	◆展示物に関する個別解説 見学者が自由に持ち帰り可能な配布用資料をA4版両面印刷で作成。 (後日、パネル仕立ての開製作成を検討中)	英・露・韓・中(簡体字)	開拓記念館
3月中 <現在作業中>	庁舎内の絵画	◆展示している絵画の解説 <翻訳済み。解説資料を作成中>	英・露・韓・中(簡体字)	総務部総務課 庁舎管理G
	2階 赤れんが 北方領土館	◆展示物に関する個別解説 <翻訳資料の作成方法検討中>	英・露・韓・中(簡体字)	総務部 北方領土 対策本部